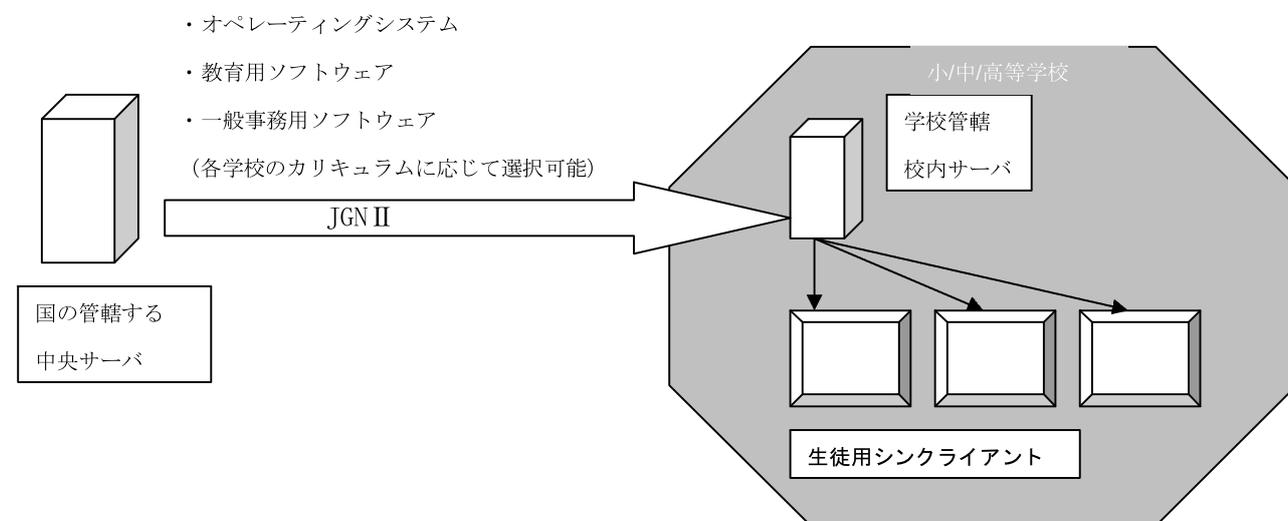


タイトル: 「情報教育用シンククライアント・サーバシステムの開発」

提案者: 東大寺学園高等学校 2年 海住 太郎

概要

- ・中央サーバ・校内サーバ・生徒用シンククライアントにて構成される。
- ・地方の小中学校、高等学校に配備された校内サーバに対し、中央サーバよりオペレーティングシステム、教育用ソフトウェア、オフィスソフトウェア、教育コンテンツ等の配信を行う。
- ・校内サーバが配信内容に応じてディスクイメージを作成し、各クライアントへの配備を自動化・簡略化する。
- ・各学校のカリキュラムに応じて配信内容は選択可能である。
- ・マルチキャスト技術を用いて、効率よくネットワークを利用する。



特長

- ・地域において差がある情報教室の整備を一貫して行える。
- ・リース等が主であった情報機器の整備・改新について、シンククライアントを用いるため低コストにて実現できる。ソフトウェアの更新も容易。
- ・OSまで配信できるため、Linuxなどの新時代における環境も体験・学習ができる。
- ・ソフトウェア/ディスクイメージ等大容量のデータを地方へ・短時間で配信するインフラとして、JGN IIが必要不可欠である。
- ・ソフトウェアライセンス等の問題が残るが、開発に関しては十分実現可能。また、他教科に関してもシステムを発展させることが可能。